

2021年10月1日

報道関係各位

Bike Life Lab supported by バイク王

Bike Life Lab supported by バイク王 『リセール・プライス』ランキングを発表 『カワサキ・Z900RS』が首位獲得！

対象期間 2021年6月～2021年8月

バイクライフを楽しく、豊かにする情報を広く社会に発信することを目的に活動を行う『Bike Life Lab supported by バイク王』（所在地：東京都港区、運営：株式会社バイク王&カンパニー）は、2021年6月～2021年8月の期間を対象に、『再び売却した際、高値の付くバイク』＝『“リセール・プライス”の高いバイク』上位10車種を発表します。

『“リセール・プライス”の高いバイク』は、需要の高いバイク、つまり『人気のあるバイク』と言い換えることもできます。38回目となる今回は「カワサキ・Z900RS」が首位に輝きました。

◇『カワサキ・Z900RS』が首位獲得！

◇ポイント最高記録更新！



◇250cc以下の車両5台ランクイン！

◇佐川健太郎氏 インプレッションムービー公開中

『リセール・プライス』ランキングにて、上位10車種にランクインしたモデルを始め、複数の人気車種をモーターサイクルジャーナリストの佐川健太郎氏にインプレッションしていただきました。

詳しくはURL (<https://www.8190.jp/bikelifelab/movie/shijou/>) をご覧ください。

※本リリースの調査結果を転載される際は、必ず「Bike Life Lab 調べ」とご明記ください。

※本調査結果は、下記のサイトでも公開されております。

・Bike Life Lab supported by バイク王(<https://www.8190.jp/bikelifelab/news/resale-ranking/>)

※本プレスリリースに関する画像が必要な際は下記連絡先までご一報ください。

プレスリリースに関するお問い合わせ先

■株式会社バイク王&カンパニー

Bike Life Lab (バイクライフラボ)

担当: 西方、山下

T E L 03-6803-8866

E-mail bikelife_lab@8190.co.jp

東京都港区海岸 3-9-15 LOOP-X 13F

■株式会社スクランブル

プランニング局

担当: 高島、小野

T E L 03-6894-6895 / FAX 03-5413-3050

E-mail bike-o@scramble.jp

東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-23-5 JPR 千駄ヶ谷ビル

■ 総合ランキング

順位	メーカー・車種	リセール・プライス
1	カワサキ・Z900RS	110.8Pt
2	カワサキ・Z900RS CAFE	107.9Pt
3	ホンダ・レブル 250	106.4Pt
4	ホンダ・CB400 SUPER FOUR	100.3Pt
5	カワサキ・Ninja ZX-25R/Ninja ZX-25R SE	96.8Pt
6	ホンダ・CT125 ハンターカブ	96.7Pt
7	ホンダ・クロスカブ 110	91.6Pt
8	カワサキ・ZX-6R	91.0Pt
9	ホンダ・スーパーカブ 110	90.2Pt
10	ホンダ・CBR600RR	89.7Pt

◇対象期間 2021年6月～2021年8月

今回で第38回となる『リセール・プライス』ランキングは、『カワサキ・Z900RS』が2位に2.9Pt差を付け首位に輝きました。

カワサキ・Z900RSは、第25回に首位でランクインしてから第38回までランクインを続けている車種で、初登場してから順位が3位以下に落ちたことがなく、非常に人気があることがわかるかと思えます。2017年に発売したレトロスポーツモデルの車両ですが、跳ね上がらずに丸みを帯びたテールカウルやティアドロップフューエルタンクの採用、サウンドチューニングが施されたマフラーが奏でる低く厚みのあるサウンドなど、まさにカワサキが誇る名車 Z1/Z2 を彷彿とさせるモデルです。2021年11月には SE のモデルが発表され、通常モデルとオーリンズ製リヤショックやリヤショックの色に合わせたゴールドカラーのアウターチューブなど変更点が多数あります。カワサキ・Z900RS の人気があることもさながら、市場に流通する個体は状態の良いものが多いため、今後も安定したリセール・プライスが期待できることが推察されます。

秋のツーリングシーズンを迎えた中、今後のランキングにどのような変化をもたらすのか、引き続き『リセール・プライス』ランキングにご注目ください。

■ 排気量別ランキング上位5位

・原付一種・二種

順位	メーカー・車種	リセール・プライス
1	ホンダ・CT125 ハンターカブ	96.7Pt
2	ホンダ・クロスカブ 110	91.6Pt
3	ホンダ・スーパーカブ 110	90.2Pt
4	ホンダ・GROM	87.5Pt
5	ホンダ・スーパーカブ C125	86.0Pt

・軽二輪

順位	メーカー・車種	リセール・プライス
1	ホンダ・レブル 250	106.4Pt
2	カワサキ・Ninja ZX-25R/Ninja ZX-25R SE	96.8Pt
3	ホンダ・PCX160	86.4Pt
4	カワサキ・Z250	83.3Pt
5	ホンダ・ADV150	76.4Pt

・中型二輪

順位	メーカー・車種	リセール・プライス
1	ホンダ・CB400 SUPER FOUR	100.3Pt
2	カワサキ・Ninja 400	87.8Pt
3	ホンダ・CBR400R	85.1Pt
4	ホンダ・400X	84.6Pt
5	ヤマハ・トリシティ 300	69.3Pt

・大型二輪

順位	メーカー・車種	リセール・プライス
1	カワサキ・Z900RS	110.8Pt
2	カワサキ・Z900RS CAFE	107.9Pt
3	カワサキ・ZX-6R	91.0Pt
4	ホンダ・CBR600RR	89.7Pt
5	ホンダ・CRF1100L DCT	89.0Pt

■ 『リセール・プライス』とは

バイクを再び売却(=リセール)するときの価格(=プライス)を指します。

2021年10月現在、新車で購入が可能なバイクを対象とし、オークションで売却した際の落札金額の平均値と新車販売価格を基に『リセール・プライス』をポイント化。ポイント数が高いほど、『リセール・プライス』が高いと想定できます。

本指標は、200万台以上の累計取扱台数を誇る『バイク王』のデータを基に、Bike Life Labが独自に集計したものであり、バイクユーザーが新車あるいは中古バイクを購入する際の参考情報として活用されることを目的としています。

■ 算定基準

- ・国内主要4メーカーが、国内で販売しているバイク(2021年10月現在・逆輸入車を除く)
- ・新車販売価格は2021年10月現在の価格を基準。カラー等により価格が複数ある場合は、最安値を基準に算定
- ・モデルチェンジが実施された場合は、最新モデルのみを対象とする
- ・期間内に、Bike Life Lab独自の規定台数に達する流通があるバイクを対象とする

【Bike Life Lab supported by バイク王について】

バイク王 バイクライフ研究所は、『バイクライフの生涯パートナー』をビジョンに掲げる株式会社バイク王&カンパニーが、バイクライフの楽しさやバイク市場の動向などを広く社会に発信することを目的に、2011年8月に発足した情報発信組織であり、2017年3月からは「Bike Life Lab (バイクライフラボ)」というバイクコンテンツサイトを運営しております。

2019年2月より、ライダーにとってより身近で、より強固なエンゲージメントを持った情報発信組織に成長していくために、「バイク王 バイクライフ研究所」を「Bike Life Lab supported by バイク王」に名称変更し、併せてバイクコンテンツサイト名も「Bike Life Lab supported by バイク王」に統合しました。

Bike Life Lab supported by バイク王は、バイクライフを楽しく、豊かにする情報を広く社会に発信していくことで、バイク業界の活性化に寄与していきたいと考えています。

Enjoy Life with Bike

バイクがあれば もっと楽しい

Bike Life Lab
supported by **BIKE 王**